

Adobe Campaign v8

レポートニングコース

- コース目的：キャンペーンの成果を分析するための、カスタマイズで作成するレポートの、作成方法を習得します。
- 受講対象者：Adobe Campaign でのマーケティング活動の分析を行う担当者や、レポートの開発者。
- 実施日数/時間：1日間 / 10:00～17:00
- 前提条件：「Adobe Campaign v8 ベーシックコース」を受講済みの方が、同等の知識のある方
- 注意事項：演習操作をするマシンの制限事項がありますので、2ページ目の注意事項をご確認ください
- コース内容

章	内容	実習
1章	Adobe Campaign レポートの概要	
	概要	
2章	レポートの種類やニース	
	Report Builder の使用	
3章	概要	
	レポート用データの準備について	
3章	レポートの構築	
	概要	
	レポートの作成	あり
	レポートへのデータの追加	あり
	テーブルの追加	あり
	テーブルデータのグループ化	あり
4章	グラフの追加	あり
	レポートの作成	
	概要	
	レポートの設定、パブリッシュ、更新	あり

5章	別ビューの提供	
	概要	
	変数の定義	あり
	クエリーのパラメータ化	あり
	変数に追加するための入力ゾーンの用意	あり
	レポートの再表示	あり
6章	URLパラメーターの追加	あり
	キューブを使ったレポートの作成	あり
	まとめ	

Adobe Campaign v8コースで利用するマシンについて

Adobe Campaign v8 を操作する場合、Adobe Campaign v8 Client Consoleというソフトウェアのインストールが必要となります。よってご利用いただくマシンには以下の制限がございます。

- Adobe Campaign v8 Client Consoleは**Windows環境にのみ**インストールが可能です。演習の操作をされるマシンはWindowsマシンもし、Macをご利用の場合には、Mac上でWindowsが起動できる状態にしておいてください。
- 操作するマシンでの、ソフトウェアの**インストール権限がある状態**でご参加ください。

上記条件を満たすマシンのご準備が難しい場合には

アドビデジタルラーニングサービス（adlsjapa@adobe.com）宛てに、事前にご相談ください。